

1 事業概要

事務事業名 緊急通報装置・火災警報器設置事業		課名	長寿支援課	事業No.	93	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			高齢者福祉計画		
法令・例規等			飯田市緊急通報システム運営事業実施要綱			
			飯田市高齢者等火災警報器設置事業実施要綱			
事業目的	対象	一人暮らし高齢者、要支援又は要介護者がいる高齢者世帯				
	意図	通報により緊急時に支援を求めることができるため、独居高齢者等が安全に暮らせる。 火災警報器の設置により、火災の発生を本人及び近隣に知らせ、地域で支え合う体制を整える。				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	緊急通報装置設置については、本体とペンダント型スイッチを設置します。急病等の緊急時にボタンを押すと受信センターが受信し、あらかじめ指定した近隣の協力員が駆け付けて対応をします。 火災警報器設置事業については、機器を給付・設置することにより、安心して在宅生活が継続できるようにします。		緊急通報体制整備事業				4,504	
			火災警報器設置事業				58	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	緊急通報装置設置世帯件数(既存)	件	262	241				
	火災警報器設置世帯件数(新規)	件	7	3				
29年度 決算 (千円)	予算額	6,079	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	4,562	(そ) 緊急通報システム利用者負担金					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	993					
一般財源	3,569							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	14	9	5,832	4,504	緊急通報装置設置事業費
2	1	3	1	4	14	10	247	58	火災警報器設置事業費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	緊急通報装置設置事業及び火災警報器設置事業の設置台数を確保をしていきます。
上記の課題解決のための有効策	制度周知のため民生児童委員への説明を行っていきます。
次年度に向けての取り組み	緊急通報装置設置事業及び火災警報器設置事業の運用を通し安全に暮らせる体制を整備していきます。